

## 子ども多文化共生センター通信(テラたま通信)

### Multicultural Children's Center News

第77号

発行元 子ども多文化共生センター (TEL 0797-35-4537)  
発行日 2020(令和2)年12月7日(月)  
ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>



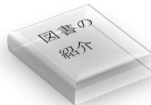
テラたま  
(イメージキャラクター)

2020年最も早いもので残りあとわずかとなりました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、東京オリンピックが延期になるなど、例年になく特異な年になりました。日本国内においても、在宅勤務、リモートワーク等、勤務形態が変わるだけでなく、学校においてもオンライン授業の進展など、学校を含む社会全体が大きく変化する年となりました。世界が、コロナ禍をきっかけとして大きな転換点を迎えたように思えます。まだまだ、先は見通せませんが、一人一人が感染防止対策を徹底し、一刻も早くこの状況が収束し、来年こそ素晴らしい年になることを願っています。

### 『学校と子ども、保護者をめぐる 多文化・多様性理解ハンドブック(改訂版)』

(松永 典子(まつなが のりこ) 編著 金木犀舎)

3人の日本在住の外国人が保護者の立場で実際に直面した学校での様々な問題を具体的に挙げ、その解決方法について率直な意見を述べている。例えば、教室の掃除を児童生徒がしたり、部活動の存在など、日頃、日本人が当たり前だと思っている事柄が外国の児童生徒等や保護者から見れば奇妙に感じられることが少なくない。教員及び日本人保護者は外国人保護者にその意義をわかりやすく説明することで外国人保護者と日本人保護者の相互学習が進み、お互いにとって学校がよりよい多文化共生教育の場につながるというのである。日本の学校における多文化化の問題を解決するヒントが得られる1冊である。また、巻末には資料編として、役に立つリンク集・活用例が掲載されており、外国につながるある児童生徒等の学習の支援の便宜を図っている。



### ★兵庫県立高等学校「外国人生徒にかかわる特別枠選抜について」

2021(令和3)年度は、外国人生徒にかかわる特別枠選抜が次の5校の全日制高等学校で実施されます。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| ・県立神戸甲北高等学校 総合学科 | ・県立芦屋高等学校 普通科(単位制) |
| ・県立伊丹北高等学校 総合学科  | ・県立加古川南高等学校 総合学科   |
| ・県立香寺高等学校 総合学科   |                    |

【募集定員】各校3名

【通学区域】県内全域

【出願手続】2月3日(水)~2月5日(金) 9:00~16:30(2月5日(金)は9:00~12:00)

【志願変更】2月8日(月)~2月9日(火)

【選抜実施】2月16日(火)

【実施内容】適性検査(国語、数学、英語)、面接

【合格発表】2月21日(日)

※不合格の場合は、3月12日(金)に実施される学力検査等を受検することができる。

☆詳細は、各実施校の募集要項をご確認ください。

## Information



### ★2020「人権教育入門講座」のお知らせ

と き 2021年1月23日(土) 14:00~16:00

と ころ 兵庫県立のじぎく会館(神戸市中央区)ふれあいルーム

講 師 外川 正明(とがわ まさあき)さん(京都教育大学・鳥取環境大学名誉教授)

映像をとおして人権の歴史を考え、人権教育及び部落問題を学び直し、正しい知識を身につけるとともに、映像制作への思いを知り、部落差別の解決のために学ぶ講座です。次代を担う先生方、地域の指導者の方々、多数ご参加ください。

### ★オンライン講座「多文化共生」を考える研修会2020

今回で20回目を迎える研修会ですが、第1回の10月29日から11月8日まで計4回、多数の講師の先生方をお迎えし、「総論」、「外国にルーツをもつ子どもの教育」、「地域における多文化共生の取り組み」、そして「難民・移民支援の現状」という各テーマをもとに多文化共生の魅力や課題など、オンライン Zoom を用いて行われました。各回、約60名の参加者があり、「この研修会をとおして、多文化共生において、今何が課題なのかを整理できた」「新たな視点をもつことができた」等、参加した方々にとって実り多い研修会になったようです。

### ★HPに『「子ども多文化共生センター」教育相談窓口~よくある質問~』掲載

当センターのHPに「教育相談窓口~よくある質問~」として県内の公立小・中学校への入学等について、「子ども多文化共生サポーター」について、そして、子ども多文化共生センターについてQ&Aという形で、日頃当センターに寄せられる質問を中心に、17の質問に対する回答を多言語で掲載しています。兵庫県内の公立小・中・高校への編入学のしかた、外国人生徒のための入試、「子ども多文化共生サポーター」になるにはどうしたらいいのかなど、幅広い質問にお答えしています。是非ご覧いただき、参考にいただければと思います。

子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2

TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538 E-mail: [mc-center@hyogo-c.ed.jp](mailto:mc-center@hyogo-c.ed.jp)

ホームページから様々な情報を発信しています。 <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

外国人児童生徒の支援、子ども多文化共生教育に関することなどについて、お気軽にご相談ください。

民族衣装や世界の楽器などをお持ちでしたら、センターに寄付をお願いします。